



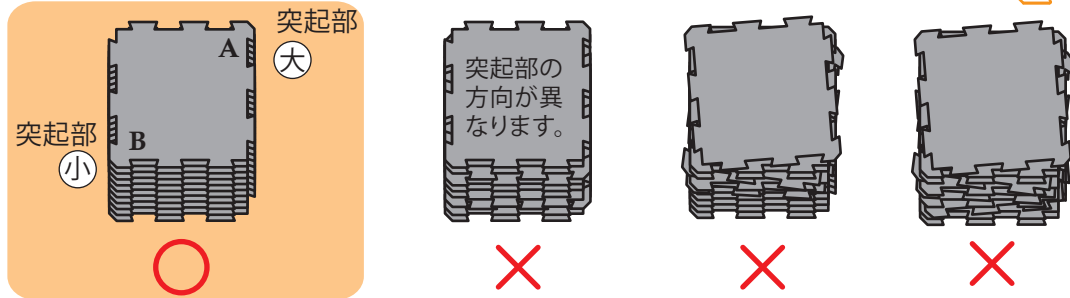
## スムーズな設置のために・・・

## ■手順①

施工場所の下地: 凹凸がなく平滑に仕上がっているか確認してください。  
(ジョイント部の隙間・段差の原因となります。)

## ■手順②

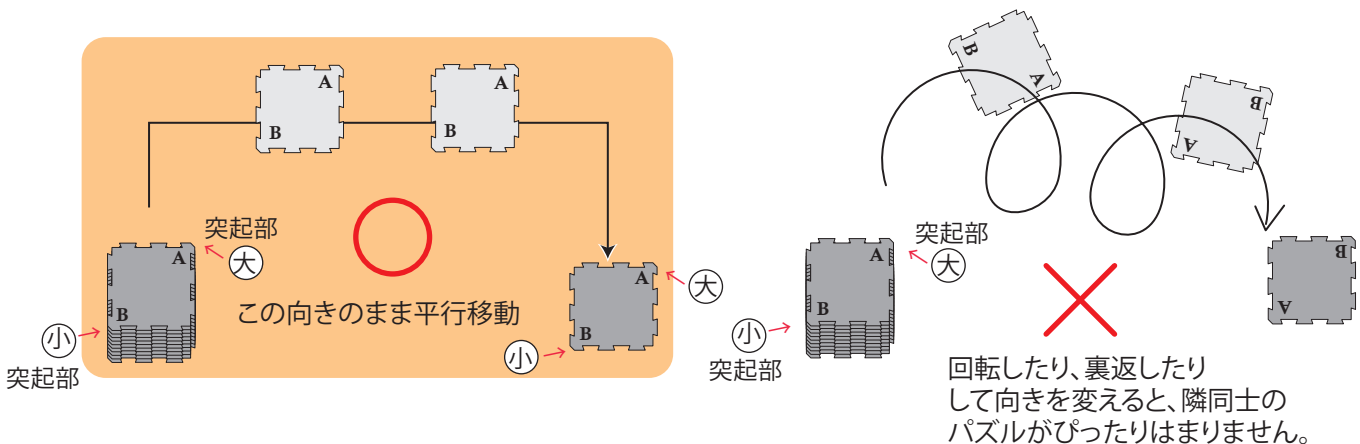
設置前にパズルを完全に同じ向きに揃えて積み重ねます



注: 製品には、ABの表記はありませんが、突起部の形状(大きさ)が異なります。方向を整えて施工して下さい。

## ■手順③

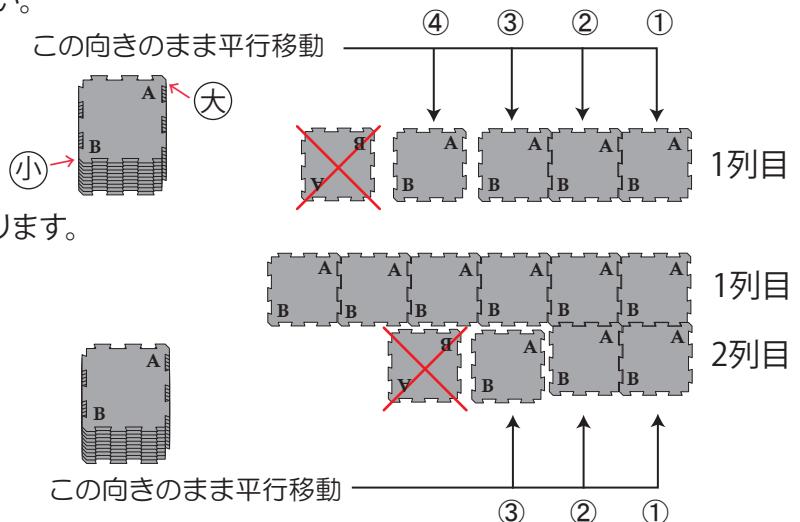
積み重ねたパズルから一枚を取り、向きを変えずに、設置場所の隅に最初の一枚を置きます。  
※接着する場合も接着剤を塗布する前に一度並べてください。



## ■手順④

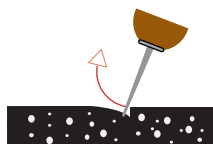
最初に置いたパズルの隣に(縦方向又は横方向)に次の一枚を置きます。  
この時も、パズルの向きが変わってしまわないように注意してください。  
その作業を繰り返し、一列を仕上げてください。

例) 横方向においていく場合



## ■手順⑤

最初に設置した列の隣に次の一列をつくります。  
その手順を繰り返し完成させます。



## ■手順⑥

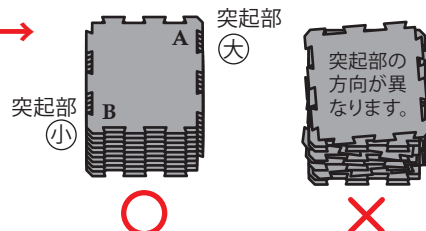
タイル噛み合わせ部が、沈む箇所は目打ち等で引き上げると完全に継ぎ目が一体化します。



## ■施工の前に…

- ・ 施工場所の下地: 凹凸がなく平滑に仕上がっているか確認してください。(ジョイント部の隙間・段差の原因となります。)
- ・ 乱雑な積込、積み降ろしはしないでください。(床材の破損の原因となります。)
- ・ タイル床材は、雨に濡れる場所で保管したり、屋外放置はしないでください。
- ・ 施工時は周囲の温度が15℃以上を保つようにしてください。(接着剤の使用マニュアルに従って施工してください。)
- ・ 設置前にパズルを完全に同じ向きに揃えて積み重ねます

**注** パズルタイルの突起部は大きさが異なります。  
回転したり、裏返したりして向きを変えるとパズルがぴったりはまりません。



## ■手順① 割付・墨出し・仮置き

窓際、出入り口、柱周りなどの納まりを検討の上、タイルの張り出し墨の設定を行います。タイルの大きさを考慮し、中心点の位置を設定してください。(施工場所の形状に従い、ロスを考慮して中心点を決めてください。)

## ■手順② 接着剤塗布

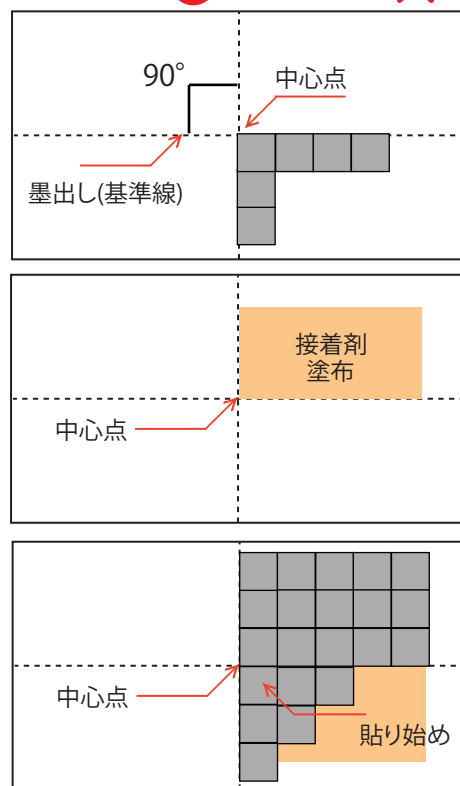
接着剤の塗布は中心点より行います。接着剤の可使時間や作業スピードを考慮し、所定のクシ目ゴテで時間内に張り終える部分のみ接着剤を塗布してください。壁際はタイル1枚分を残して塗布してください。

## ■手順③ 張付け(1)

接着剤のオープンタイムを取ってから、基準線に添って壁際に向かってタイルを貼りこみます。壁・副木との取合い等を考慮して丁寧に裁断・張り込みをしてください。(裁断には、カッターと金属定規を使用ください。)

## ■手順④

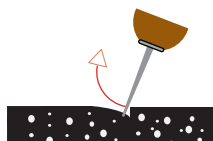
最初に置いたパズルの隣に(縦方向又は横方向)に次の一枚を置きます。この時も、パズルの向きが変わってしまわないように注意してください。その作業を繰り返し、一列を仕上げてください。



例) 横方向においていく場合

## ■手順⑤

最初に設置した列の隣に次の一列をつくります。その手順を繰り返し完成させます。



## ■手順⑥

タイル噛み合わせ部が、沈む箇所は目打ち等で引き上げると完全に継ぎ目が一体化します。

